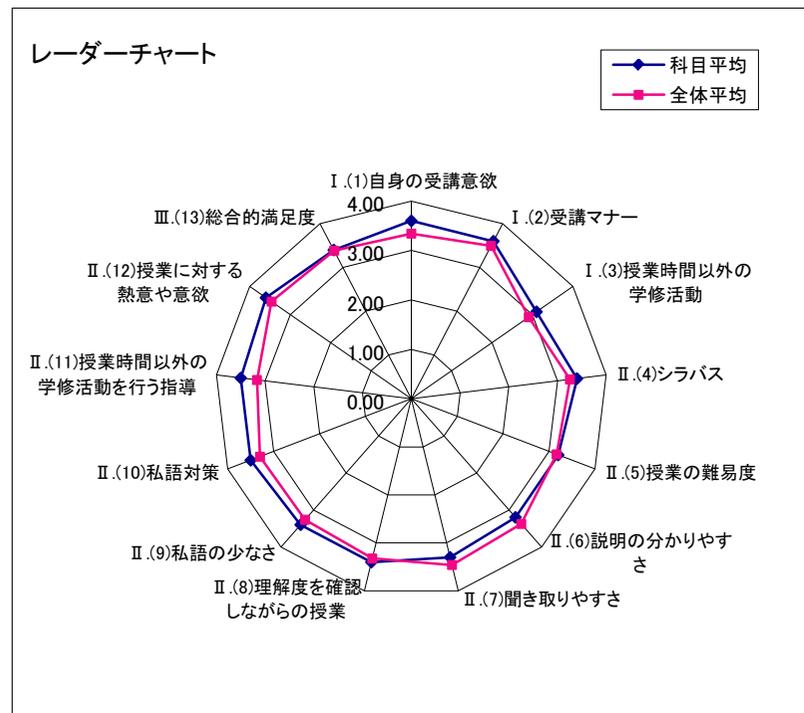
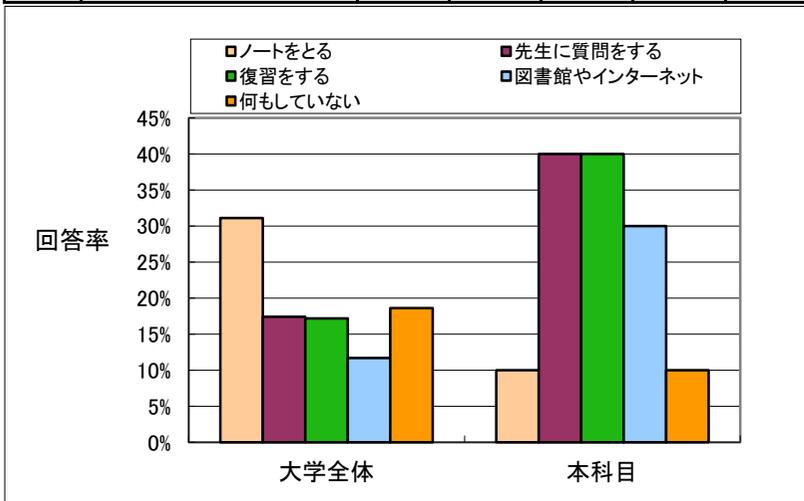


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(14) 授業を理解するための工夫	10.0	40.0	40.0	30.0	10.0



	設問No.	科目平均	全体平均
受講姿勢	I.(1)	3.60	3.34
	I.(2)	3.60	3.49
	I.(3)	3.10	2.91
講義内容・方法	II.(4)	3.40	3.26
	II.(5)	3.20	3.16
	II.(6)	3.20	3.38
	II.(7)	3.30	3.46
	II.(8)	3.40	3.32
	II.(9)	3.40	3.27
	II.(10)	3.50	3.30
	II.(11)	3.50	3.17
	II.(12)	3.60	3.46
	総合評価	III.(13)	3.40

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	3.43	3.25
I.(1)~(3)		
講義内容・方法	3.39	3.31
II.(4)~(12)		
総合評価	3.40	3.39
III.(13)		

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2012年度 後期
時間割番号	2113
科目名	DTP
教員名	

①授業計画の達成度について
 今年度より開講した科目であるが、基礎的な演習からDTPに必要なフォーマットの制作やその仕組み、実践的な入校作業までの作業を受講生は一応に理解出来たのではないかと感じる。フォーマットに関する部分以外では、表現に関する自由度の高い授業を目的としたため、各学生の適正に合った課題制作を行う事が出来た。DTPをより深く理解するためにはInDesignによる編集作業演習が不可欠ではあるが、DTP入門の授業としては、今回の学習内容で充分である。

②授業の進め方について
 理解する事が難しい箇所については繰り返し説明を行い、随時、学生の進行状況を確認しながら理解しやすい参考例を表示し、授業を進行することが出来た。また、学生の展示会の告知のためのダイレクトメール制作課題を急遽こしらえたが、他者のために制作を行うというプロセスと、制作物に対する責任を学生は実際に掴む事が出来たのではないかと感じる。学生の授業満足度は高いと感じる。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について
 受講する学生にスキルの差があるため、さらに基本的な演習を経た上での段階的な取り組みが必要であると感じた。また、入門的な内容ではあるが、専門用語の多い授業であるため、途中での授業欠席によって以降の授業についてこられなくなるような状況もあった。今後は欠席した学生に配布するための資料を含め、全体的に配布資料の充実を計りたい。